

子どもにかかわる教育者
福祉・医療関係の方向け



子どもを性虐待から救うために 知っておくべきルールとスキル

RIFCR 研修 ~性虐待の理解と初期対応、話の聴き取り方~

RIFCR (リフカー) は、
R=Rapport(話のできる関係を築く)
I=Issue Identification(問題点の確認)
F=Fact(事実確認)
C=Closure(終結)
R=Reporting(通告)の略。
ミネソタ州の子ども虐待評価・研修センターのコーナーハウスが開発した面接プロトコルです。

内容

- ※子どもは性虐待をどのように経験するのか
- ※虐待を打ち明けるプロセス
- ※性的発達
- ※日本の児童保護制度
- ※RIFCR (リフカー) プロトコル

性虐待をほのめかされたり、虐待を受けたのではないかと、と思われる子どもから話を聴くことを大人はためらいがちですが、子どもを虐待環境から守るためには「話の聴き取り」は欠かせないステップです。この講座では「RIFCR(リフカー)」という面接プロトコルを基に、子どもから何を聴くべきで何を聴くべきではないか、子どものことを理解し、尊重するスキルを学びます。

日時 **3月13日** (日) 9:00 ~ 18:00
12:00~13:00 昼食休憩です。
昼食をお持ちください

定員 40名 先着順

対象 子どもと接する教育・福祉・医療・保険などの専門職の方、関係者など
内容に興味のある方

受講料 8000円 (テキスト代込)

会場 2階学習室

講師 NPO法人子どもの虐待防止ネット・にいがた
NPO法人MCサポートセンターみっくみえ

主催 熊本市男女共同参画センターはあもにい
Cスマイル

託児 1歳半~未就学のお子さんをお預かりします。
10日前までに要予約。先着順。おやつ代200円。
※昼食時は一緒にお過ごしください

申し込み・問い合わせ
申込受付：2月3日~

熊本市男女共同参画センターはあもにい(熊本市中央区黒髪3丁目3-10)

☎096-345-2550